

- 一 仕事は自ら創るべきで、与えられるべきではない
- 二 仕事とは、先手先手と働き掛けいくことで、受け身でやるものではない
- 三 大きな仕事と取り組め、小さな仕事はおのれを小さくする
- 四 難しい仕事を狙え、そしてこれを成し遂げるところに進歩がある
- 五 取り組んだら放すな、殺されてもはなすな、目的を完遂までは
- 六 周囲を引きずり回せ、引きずるのと引きずられるのでは、長い間に天地のひらきができる
- 七 計画を持って、長期計画を持っていれば、忍耐と工夫と、そして正しい努力と希望が生まれる
- 八 自信を持って、自信が無いから君の仕事には、迫力も粘りも、そして厚味すらない
- 九 頭は常に全回転、八方に気を配って、一分の隙もあつてはならぬ、サービスとはそのようなものだ
- 十 摩擦を怖れるな、摩擦は進歩の母、積極の肥料だ、でないと君は卑屈未練になる

鹿島 事業成功の秘訣二十カ条 鹿島守之助

- 第一条 「旧来の方法が一番いい」という考え方を捨てよ
- 第二条 絶えず改良を試みよ、「できない」といわずにやってみよ
- 第三条 有能な指導者をつくれ
- 第四条 人をつくらぬ事業は亡ぶ
- 第五条 「どうなるか」を研究せよ
- 第六条 本を読む時間をもて
- 第七条 給料は高くせよ
- 第八条 よく働かせる人たれ
- 第九条 賞罰を明らかにせよ
- 第十条 なるべく機械を使うこと
- 第十一条 部下の協力一致を計れ
- 第十二条 事業は大きさよりも釣り合いが肝心
- 第十三条 なによりもまず計画
- 第十四条 新しい考え、新しい方法の採用を怠るな
- 第十五条 一人よがりは事を損ず
- 第十六条 イエスマンに取り巻かれるな
- 第十七条 欠陥は改良せよ
- 第十八条 人を怨まず突進せよ
- 第十九条 ムダを見つける目を開け
- 第二十条 仕事を道楽にせよ